

決算特別委員会審査レポート

決算特別委員会は、9月15日、19日、20日の3日間で開催され、令和4年度の一般会計歳入歳出決算などについて各担当課からの説明を聴取しながら審査を実施しました。慎重な審査の結果、令和4年度各会計歳入歳出決算についてはいずれも認定すべきものと決定しました。

決算審査報告では、各課への指摘事項に加え、歳入面において、ふるさと応援寄附金は堅調とはいえ昨年度より4割減となるなど、安定した財源の確保に向け多くの課題があること、歳出面において、令和2年3月に示された「財政健全化に向けた緊急的な取組」に基づき各種経費の節減が行われているものの、引き続き義務的経費の支出が多く、財政の弾力性を示す経常収支比率は県内ワースト1位であることなどをそれぞれ指摘。今後の行財政運営に当たっては、引き続き既存事業の抜本的な見直し、積極的な企業誘致や安定した自主財源の確保等を推し進めるとともに、事業の優先度、緊急性および効果を慎重に判断した上で適正に執行すること、また、各課は、市民ニーズを的確に捉え、費用対効果を含めた各種事業の点検、検証および分析を実施し、各種検討・改善事項について令和6年度当初予算に反映するよう要望しました。

令和4年度各会計決算収支の状況

一般会計・特別会計

(単位：千円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	翌年度繰越	実質収支
一般会計	17,605,677	16,780,714	3,217	821,746
国民健康保険特別会計	5,363,511	5,261,203	0	102,308
後期高齢者医療特別会計	694,101	689,769	0	4,332
介護保険特別会計	4,680,922	4,423,717	0	257,205
介護サービス事業特別会計	23,179	23,179	0	0
土地区画整理事業特別会計	150,683	131,637	1,485	17,561

企業会計

(単位：千円)

会計名	区分	予算現額	決算額
ガス事業会計	ガス事業収益	777,397	742,728
	ガス事業費用	777,216	721,263
	資本的収入	59,136	50,000
	資本的支出	166,278	119,403
病院事業会計	病院事業収益	2,718,973	2,670,949
	病院事業費用	2,710,121	2,664,736
	資本的収入	92,294	87,592
	資本的支出	182,073	171,997
下水道事業会計	下水道事業収益	1,714,830	1,720,584
	下水道事業費用	1,640,320	1,616,244
	資本的収入	373,152	338,693
	資本的支出	678,637	629,506

※端数の切り上げ、切り下げを行っています。

議会から各課への主な指摘事項

決算特別委員会で取りまとめた各課への主な指摘事項を抜粋して紹介します。



● 財政課

交付金等を有効活用し、自主財源確保に当たり、明確なビジョンを示し、財政の健全化に取り組みたい。

● 秘書広報課

ホームページを通じ、柔軟で迅速な広報活動の充実に努め、SNS等の利活用を引き続き推進されたい。

● 総務課および選挙管理委員会

職員の休暇取得率向上とメンタルヘルスの充実を図られたい。

通常業務、会議および研修は、効果的な方法を研究されたい。

期日前投票所の増設等も含めた、投票率の向上に努められたい。

● 企画政策課

自主財源確保のため、企業誘致やふるさと納税について、より一層積極的に取り組まれたい。

白里地区の公共交通は、利用者ニーズ等を考慮した施策を検討されたい。

● 安全対策課

防災意識啓発に努め、災害時の情報集約・発信はSNS等の活用を、津波避難施設は、費用対効果を考慮してそれぞれ取り組まれたい。

● 税務課

引き続き、市税の収納率向上と滞納額削減、また、納税者が相談しやすい環境の整備に努められたい。

● 市民課

医療費抑制のための予防活動推進とともに、マイナンバーカード取得率向上に引き続き努められたい。

● 地域づくり課

ごみの減量化、資源再利用等の効果的手法の研究や、市有バスの有効活用を検討されたい。

● 社会福祉課

生活困窮者等の就労支援や障がい者に対する生活支援および自立支援について充実を図られたい。

● 子育て支援課

保育所等の適切な運営を図るとともに、民間保育士の労働環境についても配慮されたい。

● 高齢者支援課

介護予防事業のさらなる充実と、地域包括支援センターの強化、充実にそれぞれ努められたい。

● 健康増進課

元気のある高齢者が支える側になる仕組みを検討されたい。

● 農林振興課および農業委員会

引き続き農家への支援を行い、新規就農者の増加等を通じた強い農業、づくりを目指し鋭意努力されたい。

● 商工観光課

広域連携を視野に、ホームページおよびSNS等を活用した観光プロモーション事業に取り組みたい。

● 建設課

災害を見据えた道路および河川の早急な整備と、生活道路の利便性向上と通学路の安全対策にそれぞれ努められたい。

● 豪雨時の排水対策は、市民生活の安

心・安全確保のため十分に取り組まれたい。

● 都市整備課

大網駅沿道を含めたまちづくりや住宅耐震改修促進事業に積極的に取り組まれたい。

小中池公園再整備基本計画の策定に当たっては、魅力ある公園となるよう取り組まれたい。

● 下水道課

下水道事業の経営健全化と施設の長寿命化も考慮した維持管理に努められたい。

● 国保大網病院

利用者のサービス向上とともに、経営の健全化に努められたい。

ホームページ等を活用したより積極的な情報発信に努められたい。

● ガス事業課

ガス利用のPR促進に努め、供給戸数の確保と、引き続きガス事業の安全対策に取り組まれたい。

● 教育委員会管理課

教育環境における情報通信技術の積極的な活用に努められたい。

子どものメンタルヘルス向上と、教職員の負担軽減に引き続き努められたい。

● 教育委員会生涯学習課

市の文化財の情報発信および保護に努められたい。

各種事業の開催に当たっては、創意工夫の上、適切に実施されたい。

各施設利用者の利便性の向上に努められたい。

委員 堀本孝雄

委員 森建二

委員 林正清子

委員 中野修

委員 引間真理子

副委員長 山下豊昭

委員長 土屋忠和